



沖縄中部法人会

2026
Vol.2

URL : <http://hojinkai.zenkokuhojinkai.or.jp/okinawachubu>



平敷屋ハーリー大会

提供：勝連漁業協同組合

Contents

- 定時総会
- 税務署長就任あいさつ
- 事業活動
- 研修会・説明会
- 令和8年度税制改正に関するアンケート
- 沖縄を語ろう
- 夏の行楽地紹介
- 新規入会会員のご紹介

公益社団法人 沖縄中部法人会

法人会
消費税期限内納付
推進運動

第15回 定時総会

第15回定時総会が、5月26日（火）結婚式場NBCにて開催されました。

総会に先立ち普久原会長は挨拶の中で、日本経済は緩やかな回復基調にあるものの、少子高齢化、人手不足といった構造的な課題に加え、エネルギー供給問題、物価上昇や円安の影響など、厳しい状況が続いています。沖縄県経済は、観光業を中心に回復傾向が見られますが、インバウンド需要の変動、物価高騰など多くの課題を抱えています。

このような状況下、法人会は会員企業の皆様の事業活動を支援するため、税制に関する情報提供や経営に関するセミナー開催、地域貢献活動などを通じて、積極的に取り組んでまいります。会員の皆様におかれましても、変化の激しい時代を生き抜くために、新たな事業展開や経営戦略の構築、人材育成など、積極的に挑戦していただきたいと思います。法人会は、今後も皆様と共に地域経済の活性化に貢献できるよう、全力を尽くしてまいります。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

その後、総会議事に入り、報告事項の令和7年度事業報告、令和8年度事業計画及び令和8年度収支予算の説明が行われた、次いで承認事項の第1号議案令和7年度計算書類承認の件、第2号議案会費改定（案）承認の件を審議し原案どおり全会一致で承認可決された。議事終了後、会員増強運動表彰の贈呈、福利厚生優秀推進員への感謝状の贈呈を行い、沖縄税務署長我那覇安昭氏に祝辞をいただきました。その後、懇親会が行われました。





就任あいさつ

沖縄税務署

署長 栗國 純次

この度の人事異動で沖縄税務署長を拝命しました栗國でございます。

沖縄税務署での勤務は、初任地として勤務した昭和61年、その後の平成19年に続き、3度目となり、このようなご縁をいただき大変うれしく思っております。

公益社団法人沖縄中部法人会の役員並びに会員の皆様方には、平素から、税務行政に対しまして、深いご理解と多大なご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

前任の我那覇同様、ご厚情を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

これまで、貴会におかれましては、研修会や講演会の開催を通じて、正しい税知識の普及や適正・公平な申告納税制度の維持・発展と税務行政の円滑な執行に寄与いただいているほか、「租税教室」や「税に関する絵はがきコンクール」など、租税教育活動を中心とした地域社会貢献活動にも積極的に取り組んでいただいていると伺っております。

これらの活動は、税務行政の円滑な運営のためには欠くことのできない大きな役割を果たすものであり、普久原会長をはじめとする役員並びに会員の皆様方のご尽力の賜物と深く敬意を表す次第でございます。

私どもといたしましては、これまで培ってきた皆様方との相互信頼と協調関係を更に発展させ、円滑な税務行政に努めてまいり所存でございますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

さて、私ども国税当局においては、「あらゆる税務手続が税務署に行かずにできる社会」の実現に向けて、納税者の利便性の向上や、税務行政全体の効率化・高度化に加え、社会全体のDX推進への貢献も図る観点から、税務行政のDXの更なる推進に取り組んでおり、最重要課題の一つとして「キャッシュレス納付」の利用拡大を掲げております。

特に、毎月発生する源泉所得税の納付については、e-Taxホームページに、「源泉所得税のキャッシュレス納付体験コーナー」が開設されており、利便性を体験することができます。

貴会の会員の皆様方には、引き続き、キャッシュレス納付をはじめ、各税目においてe-Taxをご利用いただくほか、法人税の「ALL e-Tax」や年末調整手続の電子化、その他会計・税務のデジタル化を含めた様々な側面からの業務のデジタル化促進にご理解・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

結びにあたり、貴会の益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝並びにご事業の更なるご繁栄を祈念いたしまして、就任のあいさつとさせていただきます。

沖縄中部法人会 事業活動

第15回 女性部会部会会議

第15回女性部会部会会議が、令和8年5月26日「結婚式場NBC」にて開催されました。女性部会員の方が12名参加し、令和8年度事業活動について、令和7年度活動実績報告が行われた。



第15回 青年部会部会会議

第15回青年部会部会会議が、令和8年5月26日「結婚式場NBC」にて開催されました。青年部会員の方が13名参加し、令和8年度事業活動について、令和7年度活動実績報告が行われた。



第20回 法人会全国女性フォーラム「埼玉大会」

第20回全国女性フォーラム「埼玉大会」が、令和8年4月16日「ソニックシティ」・「パレスホテル大宮」にて開催されました。全国から1,671名の方が参加し、記念講演会「笑顔のもとに笑顔が集まる」(林家たい平氏)、大会式典、懇親会、税に関する絵はがき作品展示、税制改正提言活動パネル展示が行われ、沖縄中部法人会からも4名参加いたしました。



租税教育活動プレゼンテーション

令和8年4月14日に租税教育活動プレゼンテーション発表会が開催されました。日頃から青年部会が取り組んでおります子供税金教室の様態を発表会という形で報告しております。



おかげさまで53周年
警備のことならおまかせ下さい！



株式会社南日本警備保障

代表取締役社長 島袋 哲安

研修会・説明会

新設法人説明会

日時：令和8年2月16日
講師：税理士 高安 涼 氏



決算法人説明会

日時：令和8年2月18日
講師：税理士 高安 涼 氏



決算法人説明会

日時：令和8年5月12日
講師：税理士 高安 涼 氏



初心者向けAI体験セミナー

日時：令和8年6月15日
講師：ニライ・カナイ研究所 代表取締役 照屋 学 氏



信頼の絆で「みなさまの夢づくり…」応援します

特定建設業
有限会社 **クリエイト技研**

〒904-2244 沖縄県うるま市字江洲2番地1
TEL098-973-0344 FAX098-973-0369
URL: <http://www.createg.jp>
✉ : cg-main@createg.jp



令和9年度 公益財団法人 全国法人会総連合 税制改正に関するアンケート

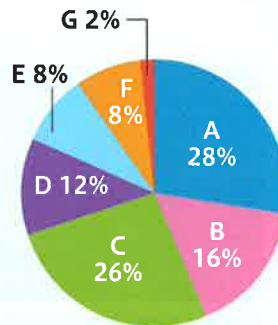
アンケート期間：2026年3月13日～5月15日
回答総数 全国 1,793件 沖縄県連 370件

Q.1 中小企業向け税制

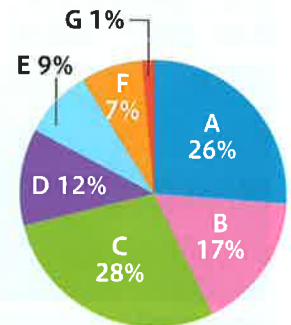
令和9年度税制改正を検討するにあたり、中小企業向けの税制（法人税関係）で特に重視すべき点について、以下より3つ以内で選んで下さい。

- A** 法人税の軽減税率の特例（15%）の本則化等
- B** 設備投資・研究開発を促進する税制の拡充
- C** 雇用拡大・賃金上げを促進する税制の拡充
- D** 役員給与の損金算入の拡充
- E** 交際費課税の損金算入枠の拡大
- F** 欠損金の繰戻還付制度の拡充
- G** その他

【全国】



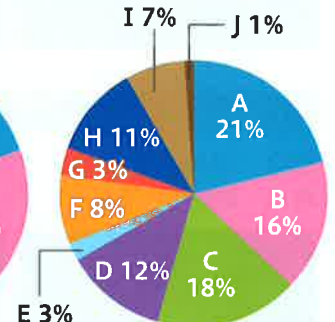
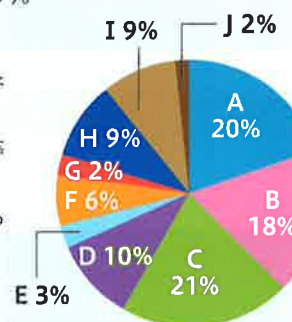
【沖縄県連】



Q.2 消費税／インボイス制度

課税事業者の方にお聞きします。インボイス制度が導入されて3年目となりますが、現在でも負担に感じる作業について、以下より3つ以内で選んで下さい（免税事業者の方は、空欄のままで結構です）。

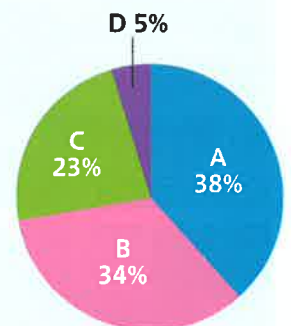
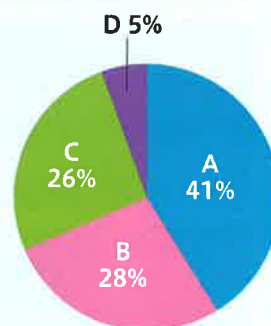
- A** 取引先が適格請求書発行事業者かどうかの確認作業
- B** 受領した請求書等がインボイスの要件を満たしているかの確認作業
- C** インボイスの要件を満たしていない請求書等を受領した際の対応
- D** 会計帳簿の記入や会計ソフトの操作
- E** 従業員への社内教育・研修
- F** 事務負担の増加による人件費の負担増
- G** インボイス処理に伴う設備等への負担増
- H** 消費税の申告・納税にかかる事務負担増
- I** 特に問題なく対応できている
- J** その他



Q.3 消費税／食料品に対する消費税率

今般の衆議院選挙において、与党は「2年間に限り、食料品に対する消費税率をゼロにする」との公約を掲げました。今後、社会保障と税の一体改革を議論するための「国民会議」を立ち上げ、実現に向けた検討を加速させるとしています。食料品に対する消費税率を引き下げることにについて、事業者の立場としてどのように考えますか。

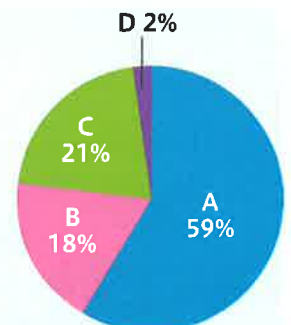
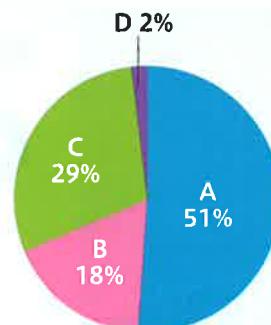
- A** 社会保障財源への影響も大きく、レジシステムの改修や事務手続き等の負担もかかるため、慎重に検討すべきである
- B** 物価高対策として有効であると考え
- C** 現時点では判断できない
- D** その他



Q.4 所得税／基礎控除等

物価が上昇傾向にある場合、基礎控除額が一定のままだと、実質的な税負担が増えることが指摘されています。令和8年度の税制改正では、直近2年間の物価上昇率をもとに、基礎控除や給与所得控除を引き上げる仕組みが新たに導入されました。2年ごとに控除額が変動する制度について、事業者の立場としてどのように考えますか。

- A** 従業員の手取りが増えることが期待できるので賛成である
- B** 制度が複雑になり、企業や納税者の負担が増えるので反対である
- C** 現時点では判断できない
- D** その他

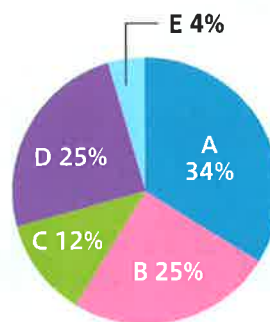


Q.5 所得税／給付付き税額控除

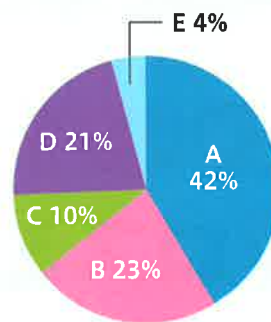
政府・与野党は、中・低所得者層の税負担を軽減し、所得に応じて手取りが増える仕組みとして「給付付き税額控除制度」の導入を検討しています。「給付付き税額控除」は、国民の所得を把握した上で、その多寡に応じて税額控除や給付を行う制度であり、特に低所得層への現金給付が手厚くなる仕組みです。そのためには、個々人の所得を正確に把握することが求められます。この制度の導入について、あなたはどのように考えますか。

- A 公平性の観点から、所得を正確に把握したうえで制度を導入すべき
- B 現時点では把握する所得の範囲は不明だが、制度の導入を検討すべき
- C いま以上に所得が把握されるのであれば、制度の導入は慎重であるべき
- D 現時点では判断できない
- E その他

【全国】



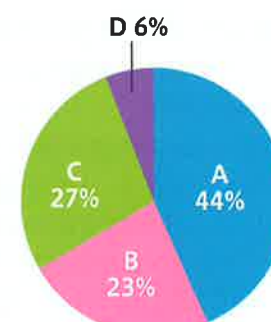
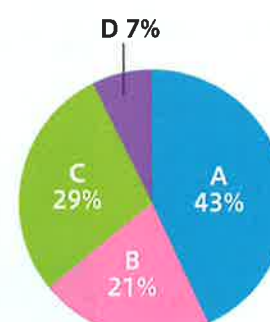
【沖縄県連】



Q.6 厚生年金の適用範囲の拡大

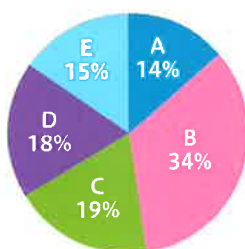
現在、従業員51人以上の企業で週20時間以上働き、年106万円以上の賃金を受け取っている短時間労働者（パート等）は、厚生年金の加入対象となっています。今後は、2035年までに企業規模要件（従業員○○人以上）等が段階的に撤廃されることになりました。いわゆる「106万円の壁」が撤廃されることについて、あなたはどのように考えますか。ますか。

- A 人材を確保するためにはやむを得ない
- B 企業負担が増えるので反対である
- C 現時点では判断できない
- D その他



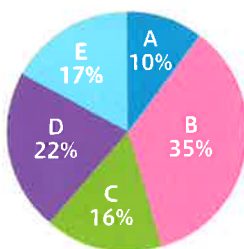
1. 主たる業種について

【全国】

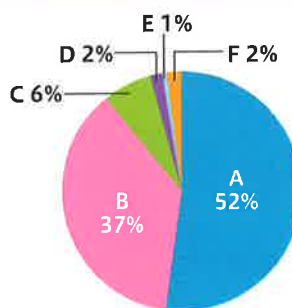


- A 製造業
- B 建設・土木・不動産
- C 卸売・小売・飲食
- D サービス
- E その他

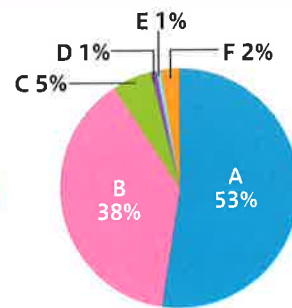
【沖縄県連】



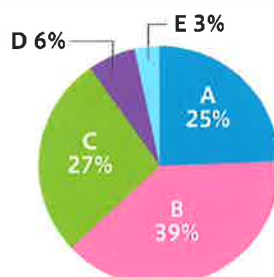
2. 資本金について



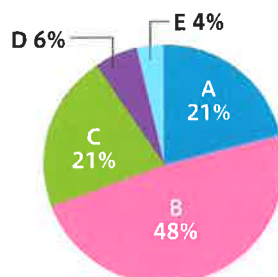
- A 1千万円以下
- B 1千万円超～5千万円以下
- C 5千万円超～1億円以下
- D 1億円超～3億円以下
- E 3億円超～5億円以下
- F 5億円超



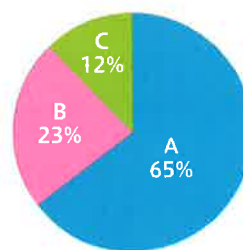
3. 従業員数について



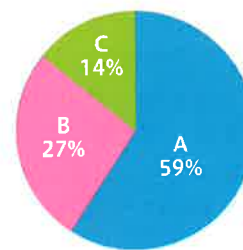
- A 4人以下
- B 5～19人
- C 20～99人
- D 100～299人
- E 300人以上



4. 前事業年度の申告状況について



- A 黒字申告
- B 赤字申告
- C 回答保留・その他



「幻のバナナ」を「夢バナナ」に グロスミッチェルで6次産業目指す

島元 聡氏に聞く（おきなわ農業漁業事業協同組合組合長）

果樹類を生産・販売する業界で「幻のバナナ」と呼ばれる品種グロスミッチェルを沖縄県内で再興し、「夢バナナ」として市場に乗せ、6次産業にまで展開しようとしている人たちがいます。糸満市を拠点に取り組んでいるおきなわ農業漁業事業協同組合（2020年創立・会員数22人）です。そのバナナ栽培プロジェクトは、古波津製造業育成基金が今年度、産業育成助成をするなど、県経済界でも注目が集まっています。そこで、組合長の島元聡氏に、グロスミッチェルの魅力、事業化さらに6次産業を目指そうと考えた経緯、これまでの実績、今後のビジョンなどについてインタビューしました。

（敬称略）



バナナは人を見ている

——「幻のバナナ」と呼ばれる品種グロスミッチェルのプロフィールを。

島元 グロスミッチェルは、1950年代まで世界各地で栽培されていた品種でした。しかし、バナナを枯死させるパナマ病のまん延で壊滅的な状況に陥り、それ以来、「幻のバナナ」と呼ばれるようになりました。

おいしいバナナです。糖度は、20度以上で島バナナより数度高く、もっちりとした食感、濃厚な甘さ、華やかな香りが魅力です。完熟すれば、皮ごと味わえます。

収量が多く、1本の木に20～30キロの、外国産とほぼ同じサイズバナナが実ります。しかも、栽培がとてもしやすい。樹高が、普通のバナ

ナですと5メートルほどありますが、2～3メートルと低いため、安全に収穫でき、台風対策などの管理がしやすいのです。さらに、虫の被害が出にくいので無農薬栽培が可能です。

私は、グロスミッチェルを、県内で生産している各種バナナの「良いとこ取り」をしている品種だと評価しています。

——沖縄で、グロスミッチェルの栽培を始めたきっかけは？

島元 24年に、グロスミッチェルを凍結保存している群馬県のバイオ企業とご縁ができ、この品種の魅力にひかれました。食味や管理のしやすさはもちろんですが、とりわけ、亜熱帯気候の沖縄で事業化するにあたり、露地栽培が可能で、1年を通して植え付け、生育、収穫ができることに魅力

を感じました。

つまり、ハウス栽培で温度管理をせざるを得ない他府県の農家よりコスト面で有利です。ちなみに、群馬県のある土産店では、高品質なバナナであることをアピールしながら1本700円で販売していました。

そこで、同年に2千株を導入し、組合員所有の糸満市喜屋武の畑を中心に植えていきました。栽培面積は約4千平方メートルです。子株が順調に増え、25年9月には約4千株、現在（26年7月）は約1万2千株になりました。1年で3倍のペースで子株が増えています。

バナナは人を見ています。しっかりと管理してあげれば、素直に生育してくれます。

——市場出荷に向けて。

島元 昨年（25年）は、「夢バナナ」で商品登録を申請しました。そのネーミングには、地域の皆さんとともにいろいろな夢を広げていこうという思いを込めました。同年は、とにかく周知が肝要だと考え、地元2紙の取材に応じ、また、糸満市役所や喜屋武の畑で試食会などを開きました。

喜屋武の試食会には、約100人の皆さんが参加してくださいました＝写真参照。しっかりと管理されている畑を見学してもらい、おいしく、かつ、無農薬の「夢バナナ」を堪能していただきました。

11月には市場へ初出荷し、今年度（26年度）は、年間10万トンの生産を目標に掲げ、収穫は60万本余を見込んでいます。すでに、沖縄本島南部の市町村を中心に、中部、北部、離島からもバナナ苗（子株）の注文や問い合わせが入っています。

また、今年6月には古波津製造業育成基金で「産業育成助成」を受け、県経済界が注目していただき、県民の皆さまも関心を寄せてくださりつつあることを実感しています。

「苗を植えてほしい」

——今後のビジョンは。

島元 海外産が95%を占める国内のバナナ市場の開拓を目指します。国内、県内のバナナ農家があるにも少ないので、増やしたい。

私たちの組合は、地域の活性化や就労支援など「SDGs」の実現に貢献できるように高収入型農業



グロスマッチェル



試食会の様子

事業として、バナナを生産・出荷するだけの1次産業（農業）にとどまらず、観光産業との連携、バナナの繊維・葉・茎を原材料とした商品開発を行う6次産業への展開まで視野に入れています。

すでに、スムージーやケーキの素材用として、皮をむき、衛生的に実をラッピングした状態の冷凍商品開発を進めています。県外・国外の市場にも目を向け、そのために、大型冷蔵冷凍施設や配送システムの導入を検討しています。

バナナの繊維を利用した、まさに地産地消の「かりゆしウエア」制作も同志の方々と打ち合わせを始めました。

また、県内では、活用されていない農地や空き地が目立つだけに、バナナ苗の販売にも力を入れ、購入してくださった方々が栽培し、収穫したバナナを買い取るシステムなども進めています。われわれだけの事業としてではなく、各地の皆さんと連携して規模を広げ、将来的には、沖縄県の基幹作物をサトウキビからバナナへ、というイメージも描いています。

——法人会会員をはじめ読者の皆さまへメッセージを。

島元 まずは、「幻のバナナ」を再興した、新たな県産バナナ「夢バナナ」を召し上がってみてください（1キロ2千円）。そして、バナナ苗を購入（1万円）し、ぜひ植えていただきたい。沖縄農業の可能性を、「夢バナナ」で一緒に拓いていきましょう。

（聞き手 （有）編集室タッカーハウス代表取締役 鈴木孝史）



涼しく楽しめるスポットのご案内

暑い日が続く夏は、涼しく快適に過ごせる場所でリフレッシュしてみませんか？
水遊びが楽しめる公園や屋内施設、自然豊かな避暑地など、夏ならではの魅力を満喫できるスポットがおすすめです。ご家族やご友人と一緒に、思い出に残る楽しいひとときをお過ごしください。
この夏のお出かけ先としてのおすすめスポットです。

倉敷ダム

沖縄市にあります倉敷ダムは「ダムを眺めるだけ」の場所ではなく、水遊び・自然観察・散歩・ピクニック・学習が楽しめるファミリー向けの施設です。

川遊びができ、人工的に整備された浅い川で、小さなお子さんでも水遊びを楽しめます、また広い芝生でピクニックができ資料館もありますので学習も出来ます。



音は空気の振動です。良い音には心が震えます。

自分の楽器にめぐり逢う普久原楽器。

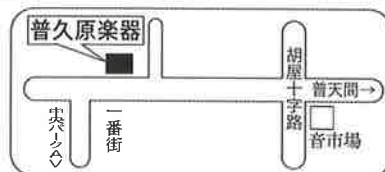


株式会社 普久原楽器

沖縄市胡屋1丁目3番4号

☎(098) 938-9375

学販部 ☎(098) 937-4866



新規入会会員のご紹介

法人名	所在地	業種	法人名	所在地	業種
(株)旭堂 中部支社	沖縄市	印刷業	(株)ダイナン産業	沖縄市	石、タイル 施工販売
(株)JOYCE	うるま市	サービス業	(有)宜野湾クリーンサービス	宜野湾市	廃棄物収集運搬業
(一社)虹のねっこ	読谷村	障害福祉事業	日本テクノ(株)沖縄営業所	沖縄市	サービス業
CHAINON(株)	うるま市	防水・塗装業	(株)タマキ工業	宜野湾市	建設業
(有)涼熱空調	中城村	空調設備業	謝花税理士事務所	嘉手納町	税理士業
(株)ファールメンテナンス	沖縄市	白蟻駆除業	(同)ma vie	沖縄市	福祉関係事業
(有)エイハン	沖縄市	不動産業	ご入会ありがとうございました。		



株式会社 みやす総合プロジェクト
ジョイカル コザ店
宮平自動車 整備工場

代表取締役 宮平 松憲

Mobile : 090-3071-4289

Tel : 098-937-9496(代)

Fax : 098-937-5995

Mail : matt-m@southernx.ne.jp

沖縄市八重島2丁目12番17号



コンクリート と鉄製品の長寿命化へ貢献

社会インフラの長寿命化で、安心安全な暮らしのお手伝い

新技術を活用して、ライフサイクルコストを抑え新設・既設問わず、あらゆる状態のコンクリートや鉄製品を強靱で高耐久性に改質し長寿命化を実現します。



日本製鉄協会のコンクリート改質剤シリーズ
コンクリート表面から浸透一空間を充填→固結硬化

海外での実績は下記ページの裏表紙。登録国数国域による材料コストの削減、
乾燥時間短縮など従来より工期短縮・コスト削減を実現しました。



アクロス琉球株式会社

〒904-2153 沖縄市美里1丁目29番40号

TEL098-987-8611 info@across-r.co.jp



有限 城 園 芸
会社

県知事許可(般-29)第9220号

取締役 金城 克也

事務所 沖縄県うるま市兼箇段1557番地の2
〒904-2241 TEL (098) 974-3435

FAX (098) 974-3646

E-mail: shiro@mco.ne.jp

お客様大事主義!

株式会社OYAJI

代表取締役

小 渡 功 靖

Kousei Odo

携帯 090-8764-2248

店舗：パチンコ
通称：11月14日
お泊り：B型

沖縄市美原 4-8-26 ☎098-989-5236

FAX098-989-5237 mail: oyaji.okinawa@gmail.com

Facebook友達申請待ちます FB: OYAJI ODO

おやじ

おやじキッチン ☎098-989-0298

おそうじ革命 ☎080-3394-8432



Business Guard



AIG 損保



企業防衛・福利厚生目的に
法人会のビジネスガードシリーズ

経営を取り巻く様々なリスクから企業を守る!



New 事業用建物・設備への 地震単独補償	シン・地震保険 守護震	企業財産保険(ニューグローバルガード) 財物損害補償特約N等
被災時の休業補償	地震休業サポート 地休力	企業財産保険(ニューグローバルガード) 財物損害補償特約GN等
政府労災の上乗せ補償	ハイパー任意労災(業務災害総合保険)	
会社で入る医療補償	ハイパーメディカル(業務災害総合保険・メディカル特約)	
地域社会に貢献する	ビジネスガードAUTO(法人会の自動車保険)	
企業向け第三者賠償責任保険	ALL STARS(事業賠償・費用総合保険)	
個人情報の漏えい事故対策 サイバーリスク対策	情報漏えいガード(個人情報漏洩保険)	
役員個人を取り巻く 各種訴訟リスクに備える	MRP保険(マネジメントリスクプロテクション保険)	
海外進出企業向けサポートプラン	WorldRisk®	

AIG損害保険株式会社

URL: <https://www.aig.co.jp/sonpo>

お問合せ先

沖縄支店

〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち1-1-12 那覇新都心センタービル 6F

TEL.098-862-2174 FAX.098-866-7840

午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

この広告は保険商品の概要をご説明したものです。詳細につきましてはパンフレット等をご覧ください。取扱い代理店・扱者または弊社にお問い合わせください。2026年6月時点の内容です。

(26-073011) (ART)

**経営者の安心を
より確かなものに
変えていきたい。**

日本の会社の99%を占める中小企業。

経営者の悩みはそれぞれ異なり、多種多様。

社長ひとりで、社内のリソースで、解決するには難しいことがあります。

大同生命は保険だけでなく、あらゆる場面で経営者のお役に立てよう、

さまざまなプログラムやサービスをお届けしてきました。

これまで半世紀に渡り中小企業と向き合い、

ともに歩んできたからこそできる支援をここに。

保険とともに全力で経営者のみなさまを

サポートしていきます。

さあ、保険の新たな元へ。

T&D 保険グループ

経営支援

サステナビリティ経営支援
健康経営®支援
人材採用・育成支援
災害時の安否確認
情報セキュリティ対策支援
など

病気・入院等で
働けなくなった場合の保障
お亡くなりになった場合の保障
勇退される場合のそなえ
など

経営者保障

※「健康経営®」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

その安心で、企業とともに未来をつくる。



大同生命保険株式会社

沖縄支社/沖縄県那覇市前島3-1-15(大同生命那覇ビル3F) TEL 098-868-6977

CM特設サイトはこちら



公益社団法人 沖縄中部法人会

〒904-2155 沖縄県沖縄市美原2丁目27番1号(もりビル2F)

TEL (098) 938-7938

FAX (098) 938-7948

URL: <http://hojinkai.zenkokuhojinkai.or.jp/okinawachubu>